

# 日本経済再生のカギ握る知的財産戦略

きらわれる騒音を  
電気に変えて利用する装置

宮城県大崎市立松山小学校5年  
高梨ひなたさん

爆音、雷鳴、工事の音など、うるさくてみんなが困る騒音の振動のエネルギーを集め、それを電気のエネルギーに変えて利用するエコ発電装置です。  
(第33回未来の科学の夢絵画展  
小学校・中学校の部  
文部科学大臣賞受賞作品)

第33回未来の科学の夢絵画展

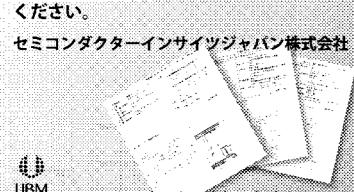
子供の持っている未来への夢を自由な発想で絵に表現してもらい、科学的な探究心や想像力を伸ばすことを目的に開催する。

主催 発明協会  
会期 24日まで開催、9時~17時  
入館は各閉館時間の30分前まで  
会場 国立科学博物館(地球館1階展示会場)=東京都台東区上野公園7の20  
問い合わせ 発明協会 創造性開発チーム  
(03-3502-5434)

## TECH INSIGHTS

良質の特許は、  
投資に見合う価値があります

UBM TechInsightsは、企業の皆様の知的財産投資に対する利益を最大化する広範なサービスをご提供します。  
詳細は [www.ubmtechinsights.com](http://www.ubmtechinsights.com) をご覧ください。



4月18日は  
発明の日

## 一層の飛躍 目指す時代

東日本大震災で大きく傷ついた日本経済最大のテーマである復興と再建の原動力として、発明が期待されている。日本のモノづくりが元気を取り戻し、再び国際競争に打ち勝つ後押しをするのは新たな発明・発見と研究開発だ。成熟した産業社会では企業には知的財産権の活用といつぱり重要な仕組みが求められた。その重要性は変わらないが、同時に経済構造基礎から振り動かす変化が起きている。インフラ主体の復興需要、サプライチェーンの組み替え、計画停電に伴う生産体制の再構築とエネルギー政策の見直し、企業が何に挑戦すべきか、そのファイールドも見直す必要が出てくるのである。とはいっても特許制度をはじめとする健全な知財保護制度を土台に、その活用方法を海外を含む他社との連携で模索する「オープンイノベーション」の基本戦略は今後も十分に通用する。より早く、より安く、より優位性のある製品やサービスを開発し、そのコア部分を自社が担うことで収益を確保する。コアを握るために企業の知恵比では、ますます活躍化している。

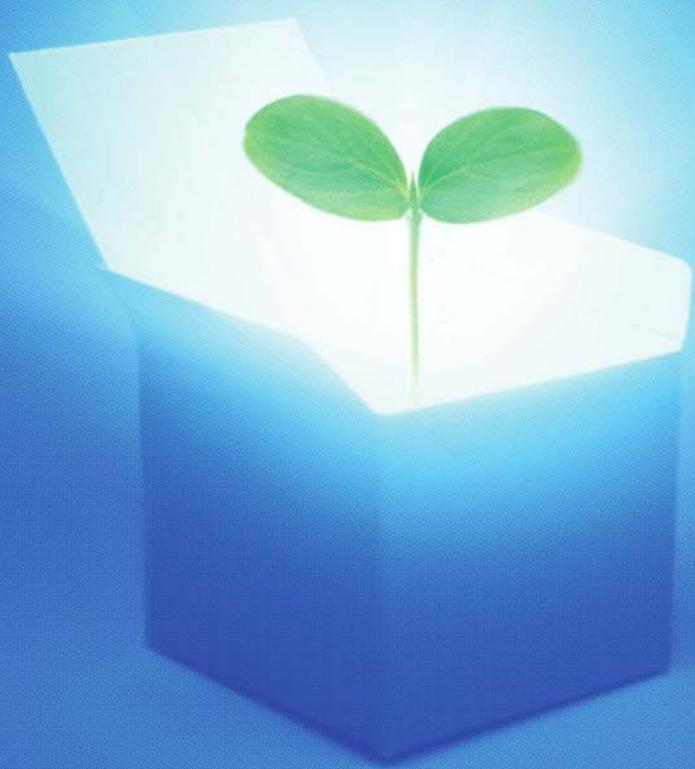
表明した。悪名高かつた海賊版や模倣品問題でも、中国政府は取り締まりを強化している。

日本と米国が主導してきた特許審査ハイウェイ(PPH)に中国が参加の意向を示すなど、中国が技術開発に力をつけてきた新興国でも、知財保護の仕組みが整備されつつある。

またベトナムもブラジルも知財政策を重視している。そう遠くなく、これらの国も、知財を核としたオープンイノベーション戦略の相手となるだろう。また上下水や鉄道、電力、ゴミ処理などのインフラ開設設備を新興国に売り込むシステム輸出ビジネスも知財保護を抜きには成り立たない。

こうした時代にあっては、中小企業も自らの中核的競争力を知財権として明確にすることが求められる。特許庁などは公的相談制度や特許閲覧料金の減免など、中小企業の支援策を整備している。これらを活用し、中小企業も一層の飛躍を目指す時代が来ている。「発明の日」を機に、ぜひ自社の知財戦略を見直してもよい。

## 日本経済再生のカギは、 「知的財産」戦略。



依然として厳しい状況が続く日本経済を再生するため、  
自社の資産をオープンにしてビジネスパートナーを呼び込むなど、  
「知的財産」をめぐる新しい動きに注目が集っています。

私たちは、「知的財産権」のエキスパート。  
さまざまな情報を提供しながら、次世代ビジネスの確立をお手伝いをします。

### 一般財団法人 日本特許情報機構(Japio)

理事長 越智 謙二  
〒135-0016 東京都江東区東陽4-1-7 佐藤ダイヤビルディング TEL.03-3615-5511 FAX.03-3615-5521

### 日本弁理士会(JPAA)

会長 奥山 尚一  
〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-4-2 TEL.03-3581-1211 FAX.03-3581-9188

### 日本知的財産協会(JIPA)

会長 岡本 一雄  
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル TEL.03-5205-3321 FAX.03-5205-3391

### 社団法人 日本国際知的財産保護協会(AIPPI・JAPAN)

会長 米倉 弘昌 理事長 清水 啓助  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-14-1 郵政福祉琴平ビル TEL.03-3591-5301 FAX.03-3591-1510

### 社団法人 発明協会(JII)

会長 豊田 章一郎  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14 TEL.03-3502-5421 FAX.03-3504-1480

### 一般財団法人 工業所有権協力センター(IPCC)

理事長 岡松 壮三郎  
〒135-0042 東京都江東区木場1-2-15 深川ギャザリーウエスト3棟 TEL.03-6665-7850 FAX.03-6665-7890

### 一般財団法人 工業所有権電子情報化センター(PAPC)

会長 小長 啓一 理事長 林 昭彦  
〒102-0076 東京都千代田区五番町5-5 TEL.03-3237-6511 FAX.03-3237-6512

### 一般財団法人 知的財産研究所(IIP)

会長 中山 信弘  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11 精興竹橋共同ビル5階 TEL.03-5281-5671(代表) FAX.03-5281-5676

### 社団法人 日本デザイン保護協会(JDPA)

会長 中鉢 良治 理事長 野崎 紀  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 虎ノ門1丁目森ビル TEL.03-3591-3030 FAX.03-3592-0140

### 社団法人 日本食品・バイオ知的財産権センター(JAFFBIC)

会長 安藤 宏基 理事長 照井 正三郎  
〒105-0014 東京都港区芝2-5-24 芝MARビル TEL.03-3769-5221 FAX.03-3769-5307